

## 「心のノート」 5月 講話「集団、そして一人一人が輝くために」

役割と責任を自覚し、協力し合って集団生活の向上に努めようとする態度を育てる。 【項目 4 - (1)】

今日は、集団生活における役割や責任についてお話しします。3年生の皆さんは修学旅行、2年生の皆さんはネイチャースクール、1年生の皆さんは松笠山登山、それぞれ大きな行事がありました。

楽しい思い出ができた人、今まで気づかなかった友達の良いところを発見できた人、みんなでやりきったという満足感等々を得たものと思います。また、この行事を通して、友達や先生方から多くのことを学んだことと思います。

集団行動・集団生活をする場合、学校であっても、家庭であっても必ず話し合いをして目標や決まりや係を決めることの大切さ

「みんなで一緒」に何かを行うときには約束が必要で、約束を守ることが「みんなと一緒に」に安心して生活ができること

約束と決まりについて『5 W 1 H』で考えてみてください

《例》

When	日時	日時を決める	遅刻をしない
Where	場所	場所を決める	座席を決める
Who	自己	自分を明らかにする	目的にあった服装
How	行動	どうするかを決める	挨拶をする
What	目的	何を目的にするのか	一緒に生活をする
Why	意義	何の意味があるのか	言葉を通して心を通わせる

6月には、体育祭が待っています。一人一人が集団の一員として、クラスのために自分の役割を果たし、誰に対しても思いやりのある言動ができること、また、自分たちのことは自分たちで行うことの大切さと善悪の判断を的確にできる力を身に付けて欲しいと思います。